

定例公安委員会の開催状況について

令和5年11月22日に、第31回定例山形県公安委員会が開催されました。議事の概要は次のとおりでした。

1 12月の行事予定

12月の行事予定について報告があった。

2 山岳遭難者（登山者）の早期救助に向けた事業者との連携について

令和5年11月10日協定締結し、山岳遭難者（登山者）の早期救助に向けた事業者との連携について報告があった。

委員のコメント

- 位置情報や登山ルートの軌跡情報等が分かるアプリを有効活用することは、遭難時の早期救助につながり、登山時の効果的なリスク管理方法である。また、登山者に対する事前の注意喚起は今後も継続する必要がある、アプリの登録は注意喚起の一環となるのではないかと。

3 連続車上ねらい事件の検挙について

連続車上ねらい事件の検挙について報告があった。

委員のコメント

- 努力を重ねて捜査を尽くしたことが犯人検挙につながったものと評価する。好事例として情報共有し、今後の捜査に役立ててほしい。また、今後も継続して警戒に当たってほしい。

4 自転車による交通死亡事故の発生・検挙及び再発防止対策の実施状況について

米沢市内で発生した自転車による交通死亡事故の発生・検挙及び再発防止対策の実施状況について報告があった。

委員のコメント

- 事故発生現場の緊急点検が行われたと承知しているが、他に同様の危険箇所がないか把握するよう努めてほしい。また、過去5年の自転車の交通事故発生状況はかなり多いと思うので、自転車の運転も車同様に注意を要する旨の広報が必要である。この事故を契機に、自転車と歩行者の安全な交通体系ができるよう図ってほしい。